

トレンドーズ、J-Beauty の魅力を世界に届ける『AKANE MAGAZINE』 @cosme OSAKA にて、雑誌の企画を拡張させた特設販売棚を展開！ 最新号は、通常版・メンズ版・アニメ版、3 種のカバーで本日発売

トレンドーズ株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：黒川涼子、東証グロース上場：証券コード 6069）は、今年 4 月 30 日に新創刊した雑誌『AKANE MAGAZINE（アカネマガジン）』の創刊 3 号となる 2026 秋号を本日 10 月 30 日より発売します。

また新しい試みとして、@cosme OSAKA にて“『AKANE MAGAZINE』棚”を期間限定で本日より展開します（設置期間 10 月 30 日～11 月 24 日）。『AKANE MAGAZINE』の世界観をそのままに、@cosme OSAKA 内の販売棚をリッチにラッピング。雑誌内で紹介した、編集部が本気でおすすめするアイテムを陳列・販売するだけでなく、デジタルサイネージでは『AKANE MAGAZINE』のコンセプト動画を再生。バックナンバーや新刊もズラリと並び、店頭で自由に閲覧することができます。



@cosme OSAKA 内に設置される“『AKANE MAGAZINE』棚”のイメージ。※陳列商品や内容は、予告なしに変更する場合がございます。

本企画特設ページ

<https://akanemagazine.jp/atcosmeosaka>

◆ 最新刊はメンズ版、アニメ版を増刊発行し、3 種のカバーで 10 月 30 日に発売



『AKANE MAGAZINE（アカネマガジン）』では、“「美容×文化」で日本の美しさを再確認・再定義する”をコンセプトに様々なジャンルの企画をラインナップ。前号では『SSSS.GRIDMAN』の人気キャラクター「新条アカネ」表紙版の増刊を発売。主要オンライン書店で、予約開始後 48 時間以内に完売する（当社調べ）という“バズ”を起こし、アニメーション作品を支持するファンの熱量を再認識しました。

今号では「山田杏奈」が表紙を飾る通常版（写真左）に増刊 2 種を加え、計 3 種のカバーで発行。増刊のうち 1 種は、昭和、平成、令和と、様々な時代の中で愛され続ける作品『らんま 1/2』（作 高橋留美子）のキャラクター「天追あかね」とのコラボレーションが実現。実は本企画、創刊準備段階より『AKANE MAGAZINE』編集部から熱烈オファーしていたもの。「らんま 1/2」製作委員会のご協力のもと、出版社の垣根を越えて“あかね繋がり”により創刊 3 号にて遂に実現しました。さらに初のメンズ版表紙として、俳優「道枝駿佑」を起用（写真中）。複数のカバーを展開することで、既存の読者だけでなく、国内外で新たなファンを獲得すべく、バラエティ豊かなグラフィック提案で様々な世代にアプローチします。

◆ 東南アジアに積極展開。タイ・バンコクを起点にした、国外でのユニークな販売戦略



タイの首都バンコクでの『AKANE MAGAZINE』販売の様子。本格抹茶や、寿司やラーメンなどの日本食が味わえ、日本の工芸品や民藝品などを販売する『NOAN（ノアン）』では着物の着付け体験なども行い、タイ在住の日本好きが集まる。着物イベントや、流しそうめんイベントなど、様々な催し物が連日開催され、現地のインフルエンサーの間でも話題急上昇のショップにて、バックナンバーも含めて販売を行う。



タイの首都バンコク中心部に建つ大型ショッピングモール「centralwOrld（セントラルワールド）」内、「タイ紀伊屋書店 パンコク店」での販売の様子。英語による販促ポスターを設置し、バックナンバーの常設販売も行う。タイ在住の日本人だけでなく、ファッション感度の高いタイ人に向けて『AKANE MAGAZINE』を通した J-Beauty の魅力を訴求する。

国外では大型書店での販売だけでなく、日本好きの現地の方々が集まるコミュニティに注目し、飲食店や日本文化体験施設などで『AKANE MAGAZINE』の常設販売を行っています。タイの首都バンコクでは、これらのショップの他に、アートギャラリーや、アニメグッズ販売店、エステサロンなどでの販売も予定。他国でも同様に、日本の美容やファッション、そして文化に興味がある人が集う場所に注目し、マレーシア、インドネシアの一部店舗でも販売を開始。ベトナム、シンガポールなどの ASEAN 諸国での展開も準備を進めています。特にアニメ版の表紙は、国外からの問い合わせも多く、中国、韓国、台湾などの東アジア圏では、各国・地域の一部オンライン書店でも取り扱いが開始されています。

“「美容×文化」で日本の美しさを再確認・再定義する”というスローガンを掲げ、J-Beauty の新価値を国内外に提案し続ける『AKANE MAGAZINE』。今後も書店やコスメショップをはじめ、様々なリテールとのコミュニケーションを密にしながら、日本全国、また東南アジア、東アジアにて、体験を交えた情報の発信を行ってまいります。

◆ @cosme OSAKA 店舗概要

店舗名：@cosme OSAKA

所在地：大阪府大阪市北区梅田 3-1-3 ルクア イーレ 3F

売場面積：約 893 m²/270 坪

営業時間：10:30～20:30

店休日：施設営業日に準じる

■公式サイト

<https://www.cosme.net/store/flagship/osaka/>

■公式 SNS

X（旧 Twitter）：https://twitter.com/at_cosme_osaka

◆『AKANE MAGAZINE』商品概要

2026 秋号特設ページ

<https://akanemagazine.jp/thirdissue>

- ・ AKANE MAGAZINE 2026 秋号（11 月号）表紙：山田杏奈 / 雑誌 01423-11
- ・ AKANE MAGAZINE 2026 秋号増刊 特別表紙版 表紙：道枝駿佑 / 雑誌 01424-11
- ・ AKANE MAGAZINE 2026 秋号増刊 特別表紙版 表紙：天道あかね（らんま 1/2） / 雑誌 01424-12

※通常版 1 種と増刊版 2 種の内容は、表紙以外は同じです。

【発売日】 2026 年 10 月 30 日

【販売】 国内全国書店・ネット書店、一部海外日系書店・ネット書店、一部海外日本文化体験施設・飲食店

【発行形態】 発行・発売：トレンドーズ株式会社 季刊：1・4・7・10 月 各 30 日発売

【判型】 A4 変型判 H270mm×W210mm

【頁数】 170 ページ

【価格】 定価 1,320 円（本体価格 1,200 円＋税）

◆『AKANE MAGAZINE』名前の由来

躍動する新しい時代だからこそ、大切にしたい想いと、未来へのあたたかな願い、2 つの意味を『AKANE MAGAZINE（アカネマガジン）』の名に託しました。

ひとつ目は、茜色。日本の伝統色のひとつで、古来より人々に親しまれてきた深い赤です。日本茜の根から抽出されるその特別の色は、吉野ヶ里遺跡から発掘された織物の一部からも色素が検出されており、弥生時代には既に日本茜が染料として用いられていた可能性があるといわれています。また、「あかね」という文字は『万葉集』など多くの歌に登場します。茜色に美しく輝く意味から、「日」、「照る」、「君」、「紫」など、光や色、高貴さを連想させる語にかかる枕詞「あかねさす」として使われ、恋歌などに多く登場する形容的な姿が印象的です。現代にかけては「茜色の空」など、夕暮れ時の叙情的な美を伝える色として定着しました。染料から言葉へと姿を変え、1300 年以上にわたり日本人に愛され続けてきた色。その名を冠して『AKANE MAGAZINE』は令和の時代に誕生しました。

ふたつ目は、“As Known As Nippon Element.” 頭文字をつなげると「AKANE（アカネ）」になります。直訳すれば「日本の要素＝本質として知られているもの」。文法を少し超えてでも、このコピーには、日本の演者、アスリート、アーティスト、クリエイターたちに光を当てたいという私たちの想いを込めました。美容やファッションを軸に、文化や歴史と交差させながら、日本から世界へ新しいコンテンツを羽ばたかせていきます。

AKANE MAGAZINE

WEB： <https://akanemagazine.jp/>

Instagram： <https://www.instagram.com/akanemagazine/>

X： <https://x.com/akanemagazine>

■このリリースに関するお問い合わせや資料・取材をご希望の方は下記までご連絡ください■

トレンドーズ株式会社 <https://www.trenders.co.jp/top/> 東京都渋谷区東 3-16-3 エフ・ニッセイ恵比寿ビル 8F

お問い合わせ先： akanemagazine@trenders.co.jp